



東京フィルハーモニー交響楽団特別演奏会



ヴァイオリン/須田祥子 ©世利之  
(東京フィル首席)



チェロ/金木博幸  
(東京フィル首席)

# 情熱の運命

Andrea Battistoni

## Program

ブルッフ/  
ヴァイオリンとオーケストラのための  
『ロマンス』Op.85  
エルガー/  
チェロ協奏曲 Op.85  
ベートーヴェン/  
交響曲第5番『運命』  
Op.67

2024

3.20 水  
祝

開場/午後3時 開演/午後3時30分  
関市文化会館大ホール

イタリアの鬼才  
バッティストーニと  
東京フィルがおくる

第307回市民の劇場◎関市文化会館開館45周年記念



指揮/アンドレア・バッティストーニ  
(東京フィルハーモニー交響楽団首席指揮者)

©上野隆文



Tokyo Philharmonic Orchestra

東京フィルハーモニー交響楽団

©上野隆文

### ■チケット

[全指定席(税込)] **前売開始** 1月11日(木)午前9時～ ◎一般/4,500円 ◎U25(25歳以下)/2,000円 ※開館45周年記念特別価格

### ■注意事項

※未就学児入場不可(託児あり詳しくは右記2次元コードから) ※一般発売当日のチケット販売は、1人4枚まで。  
※車いす席は関市文化会館(1階事務室)にて直接ご購入下さい。  
※駐車台数に限りがありますので、乗り合わせてご来場ください。また、満車の場合は、関シタターミナル(徒歩1分)もしくは関市役所(車4分、徒歩16分)の駐車場がご利用いただけます。  
※公演に関する最新の情報は市のホームページ等でお知らせいたします。 ※公演中止の場合を除き、お客様都合による変更・キャンセルは一切お受けいたしません。



### ■入場券前売場所

◎関市文化会館オンラインチケットサービス(詳しくは2次元コードから) ●チケットぴあ(Pコード 258-677)  
●関市文化会館 ●洞戸事務所 ●板取事務所 ●武芸川事務所 ●武儀事務所 ●上之保事務所 ●マージ(発売日含め午前10時～)



主催:関市 問合せ先:関市文化会館 0575-24-2525

# イタリアの天才・バッティストーニ指揮 情熱の『運命』

## Tokyo Philharmonic Orchestra



©上野隆文

### アンドレア・バッティストーニ

東京フィルハーモニー交響楽団首席指揮者

Andrea Battistoni

1987年ヴェローナ生まれ。国際的に頭角を現している同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2013年ジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ歌劇場の首席客演指揮者、2016年10月東京フィル首席指揮者に就任。『ナブッコ』『リゴレット』『蝶々夫人』（二期会）、グランドオペラ共同制作『アイダ』のほか、ローマ三部作、『展覧会の絵』『春の祭典』等数多くの管弦楽プログラムで東京フィルを指揮。東京フィルとのコンサート形式オペラ『トゥーランドット』（2015年）、『イリス（あやめ）』（2016年）、『メフィストフェレ』（2018年）で批評家、聴衆の双方から音楽界を牽引するスターとしての評価を得た。同コンビで日本コロムビア株式会社よりCDのリリースを継続している。スカラ座、フェニーチェ劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、アレーナ・ディ・ヴェローナ、バイエルン国立歌劇場、マリンスキー劇場、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、イスラエル・フィル等世界の主要歌劇場・オーケストラと共演を重ねている。2017年には初の著書『マエストロ・バッティストーニのぼくたちのクラシック音楽』（音楽之友社）を刊行。2021年、東京フィルとの録音『ドヴォルザーク新世界 & 伊福部作品』欧米盤が欧州の権威ある賞の一つ「OPUS KLASSIK 2021」交響曲部門（20-21世紀）を受賞した。

Website <http://www.andreabattistoni.it/> [f /maestrobattistoni](https://www.facebook.com/maestrobattistoni)



©世利之

### 須田 祥子

東京フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン首席奏者

Sachiko Suda

桐朋学園大学を首席で卒業。岡田伸夫氏に師事。第23回プレミオ・ヴィットリオ・ガイ賞国際コンクール等多数のコンクールで第1位優勝。皇居内御前演奏会、日本演奏連盟リサイタルシリーズ、FMリサイタル、B→C、ヴィオラスペース等数多くのソロ・室内楽の演奏活動を行なっている。特に「日本の作曲家2001」及びアンサンブル金沢との演奏などNHK-FMでも紹介され、高い評価を得た。宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ等に度々出演。2015年5月「題名のない音楽会」及び2016年11月「らららクラシック」のヴァイオリン特集、同月の「題名のない音楽会」の「弦楽四重奏特集」に出演。2016年1月には「報道ステーション」で白川氷柱群の前からヴァイオリンだけのソロ演奏が生中継された。また、2018年6月にNHK-FM「きらくら」の水戸での公開収録に、2020年2月には「今日は一日ヴァイオリン三昧」にゲスト出演。2023年8月にはSDA48としてNHK-FM「ベストオブクラシック」及びNHKBS「クラシック倶楽部」の公開収録を行った。現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者、日本センチュリー交響楽団首席客演奏者、アクロス弦楽合奏団、ザ・シンフォニエッタみよしのメンバーを務める他、ヴァイオリン演奏集団「SDA48」を主宰。洗足学園大学非常勤講師。レッスル4スタンス理論マスター級トレーナー。ソロアルバム「ピアノは歌う」シリーズ、SDA48「びおらさんまい」「VIOLA INFINITY」をリリース。



### 金木 博幸

東京フィルハーモニー交響楽団チェロ首席奏者

Hiroyuki Kanaki

札幌生まれ。1979年桐朋学園高校音楽科卒業。同年、日本音楽コンクール第2位入賞。翌年、東京国際音楽コンクール第1位入賞。齋藤秀雄賞受賞。上原与四郎氏、青木十良氏に師事。81年に渡独。ティボー・ヴァルカ氏との二重協奏曲共演で好評を博す。84年北西ドイツ音楽大学首席卒業。ウィーン・フィル首席チェリスト・エマヌエル・ブラベッツ教授のもとで3年間研鑽を積む。室内楽をバリリ弦楽四重奏団、アマデウス弦楽四重奏団に師事。ダニエル・シャフラン教授、ミラノ・スカラ座首席チェリスト・アントニオ・ポカテラ教授にも師事。シュトゥットガルト国際チェロコンクール最高位入賞。スイス南部ルガーノ放送響メンバーとして活動。91年東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリストに就任。東京フィル、東京シティ・フィル、札幌交響楽団等と協奏曲を共演。オーケストラプレーヤーとしての活動に加え、各地でのリサイタル等、ソリスト、室内楽奏者としても多彩な活動を展開し高い評価を得ている。



©上野隆文

## 東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミンヨン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組や国民的番組『NHK紅白歌合戦』にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>



/TokyoPhilharmonic/



@tpo1911



tokyophilharmonicorchestra



@tokyophilharmonicorchestra5039